

## 海域ワーキンググループの経過報告・今後の予定

### 1. 平成24年度 第1回海域ワーキンググループの概要

(平成24年7月23日 羅臼町公民館)

[主な議題]

- ・第1期多利用型統合的・海域管理計画の評価について
- ・第2期多利用型統合的・海域管理計画（素案）について
- ・モニタリングについて

### 2. 第1期多利用型統合的・海域管理計画の評価について

- ・平成22年度から各委員によって、第1期海域管理計画の評価を実施。
- ・評価の構成は、11の調査対象に係る個別評価と、それらをまとめた横断評価、総合評価として取りまとめた。

○次期計画の方向性

- ・第1期の評価をもとに、今後、次の3つの視点を強化することとした。
  - ①地球温暖化を含む気候変動
    - ・地球温暖化を含む気候変動が海洋生態系に及ぼす影響の予兆を早期に把握
  - ②生態系と生物多様性
    - ・海洋・陸上生態系の相互作用について、栄養循環、ネットワーク機能から一層の注視
  - ③社会経済
    - ・生態系サービスの地域社会にもたらす社会便益を把握するため社会経済的視点を強化

### 3. 第2期多利用型統合的・海域管理計画について

- ・第1回WGで「素案」を報告。その後、ML上で一部修正し、素案を決定。
  - 平成24年11月29日～平成25年1月4日までパブリックコメントを実施。  
意見延べ9件
  - 平成24年12月13日（斜里）、12月14日（羅臼）に地元説明会を開催。
  - 平成24年12月13日（網走）、12月14日（羅臼）、12月26日（斜里第一）、1月16日（ウトロ）に各漁業協同組合へ説明。
  - ※いずれも、計画内容の修正を要する意見、質問は無かった。
- ・パブリックコメント及び地元説明会后、ML上で一部修正し、案を決定。

### 4. アザラシの生息状況についてのモニタリング

- ・海域WGが評価する長期モニタリングのうち、アザラシの生息状況の調査について、2～3月に調査を実施する。

### 5. 今後の予定

- 平成25年3月 第2期多利用型統合的・海域管理計画 策定
- 平成25年6月(予定) 平成25年度第1回海域WG会合の開催
  - ・モニタリング計画の検討
  - ・海域管理計画定期報告書の見直しの検討 ほか